



H30.5.1

心地良い日差しや暖かい風も吹きはじめ、春を肌で感じられる季節となりました。新年度の生活がスタートして一か月が経ちましたが、少しずつ慣れて落ち着いて過ごせるようになってきたこの頃です。今月も保育者とゆったりと触れ合いながら安心して過ごしていけるように、一人一人のペースで慣れていってくれたらと思います。



☆ ひよこぐみ(0歳児) ☆

新しい生活環境の場や保育者に人見知りをして、抱っこされていてもぐずる姿がありましたが一週間くらいで慣れてきて、声をかけたり目を合わせたりするとにこりと笑ってくれるようになってきました。離乳食は喜んで食べ、ミルクもしっかりと飲んでいます。

☆ りすぐみ(1歳児) ☆

新入園児の子どもたちは涙が出ることもありますが、草のおやつを食べた後は言調子が良くなり、玩具に目を向けて遊び出せる姿があります。

進級児の子どもたちは新しい友だちが気になって側に寄っていったり顔をのぞき込んだりと興味津々な姿が見られました。新しい友だちを迎えて環境の変化や泣き声に不安を感じ、つられて泣いたり保育者に抱っこを求めてくる姿も見られることがありました。そんな不安な思いを受け止めていき、安心できるように抱っこしたり触れ合ったりと一対一での関わりを大切にして過ごしていきました。



☆ うさぎぐみ(2歳児) ☆

新入園児の子は登園時に涙が出ていたましたが気持ちを切り替えることができ、園庭で活発に動いて遊んだり、室内の遊具で遊んだり保育者とのやりとりを喜んだりとスムーズに新しい生活に慣れて過ごせるようになりました。

進級児の子どもたちは変わらず元気に遊んだり過ごしたりしています。先月まで一緒に過ごしてきた年上の友だちのことを思い出すことがあり、「〇〇ちゃんは？」と姿が見えないことを気にする姿もありました。「日吉津保育所のぼんだぐみで遊んでいるんだよ。」と知らせていき、「交流の時に出会えるといいね。」と話し、今後の行事の楽しみの一つになったらいいなと思います。

〈園庭では…〉

天候の良い日が多くあり、園庭での戸外遊びを楽しんでいきました。砂山の登り下りや砂のごちそう作り、しゃぼん玉遊びや虫探しなどそれぞれの興味のある遊びを保育者と一緒に楽しんでいます。



〈5月の活動〉

- ・散歩に出かけたり、園庭で体を十分に動かして遊びたいと思います。
- ・一人一人の女子きな遊びをじっくりと楽しみたいと思います。

